

読むと翔鸞のまちが♡好き♡になる

しょうらんがっく

翔鸞学区ニュース

上京区社協が発行する、コロナ禍における学区内の動きをお伝えするニュースです。

No.2

Feb.2021



翔鸞学区のまちづくり活動について 教えて、会長さん！

今回は、翔鸞住民福祉協議会 鎌田 雅睦 会長に、コロナ禍中・コロナ禍後のまちづくり活動について、上京区社協職員がお話を伺いました。



すこやか学級終了後には「困りごと相談会」も設けています。ぜひ利用してほしいですね。

悩んでいることは2つあって、1つは賛助会費の集め方についてです。コロナ禍の中で周知する方法を考えていますが、難しいですね…。他学区の工夫など、教えてもらいながら取り組んでいきたい。

もう1つが、担い手の方の高齢化についてです。若い人がなかなか入ってこないですね。

ただ、いつまでもマイナス面ばかり言っているはいけない。コロナ禍の後を見据えて、チャレンジしていきたいと思っています。

◎コロナ禍中のまちづくり活動について

配食活動は昨年4月以降、コロナ禍になったあとも休まず続けています。担当者が訪問したとき、利用者さんの変化に気づくことがあるなど、高齢の方の安否確認も兼ねています。なにより、訪問すれば皆さん喜んでくださいますね。

令和2年度、多くの行事は中止になりました。特に、例年行っていた認知症サポーター養成講座開催を断念するのは残念なことです。十数年続け、認知症への理解を広げてきた取り組みだけに、やめたくはないのですが…。

敬老会は、体育館に集まることはせず、和菓子の詰め合わせを記念品としてお配りしまし

た。次は、広報紙の発行にチャレンジしたいですね。

◎コロナ禍後のまちづくり活動について

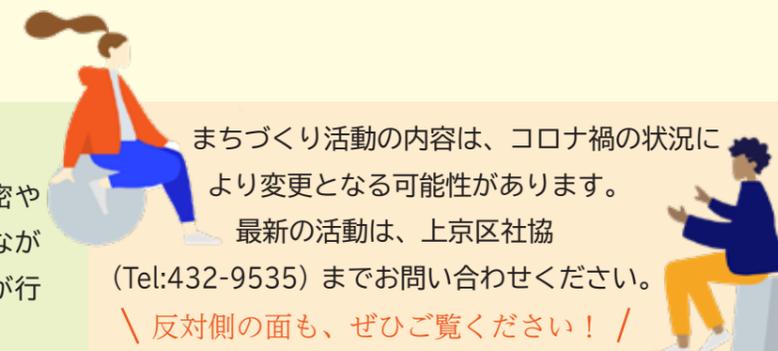
介護予防の取り組み「健康すこやか学級」のプログラムを、もっと工夫していきたいと思っています。健康



コロナ禍前に行われていた、認知症サポーター養成講座の様子。



翔鸞学区では、3密や衛生面に気を配りながらまちづくり活動が行われています。



まちづくり活動の内容は、コロナ禍の状況により変更となる可能性があります。最新の活動は、上京区社協 (Tel:432-9535) までお問い合わせください。

反対側の面も、ぜひご覧ください！